

解答・解説

Check

アウストラロピテクス	クロマニヨン	アルタミラ	新石器
ウル	シュメール	ハンムラビ	古王国
アムル	フェニキア	ダマスクス	シャンポリオン
ローリンソン	バビロン捕囚	ヒッタイト	モーセ
リディア	王の目・王の耳		ソロモン

Basic

〔解答〕

1 (1) 北京原人 (2) (3) (4)

2 (1) エ ア ウ イ (2) (3)

〔解説〕

1 (1) 北京原人やジャワ原人などの原人は言語能力をもち、打製石器を使って狩猟・採集を行った。

(2) クロマニヨン人による洞穴絵画で有名。

(3) ドルメン・メンヒル(巨石を垂直に立てたもの)・ストーン=サークル(ストーン=ヘンジが有名)を区別しておくこと。

(4) 農耕の起源地については、複数説もあるが が妥当。

2 (1) シャルトル大聖堂は、12～13世紀に建てられたフランスのゴシック建築を代表するもの。 ペルセポリスの宮殿はアケメネス朝のダイオレス1世が建造。 ウィーンではなく、イスタンブルが正解。

(2) コンスタンティノーブルに遷都。東洋風の官僚制度を確立した。

(3) ラスコーは南フランスの代表的な洞穴絵画遺跡。

Try

〔解答〕

1 (1) (2) (3) (4)

〔解説〕

1 (1) ペルセポリス宮殿は、アケメネス朝のダイオレス1世が建造。 シャルトル大聖堂は12～13世紀に建てられたフランスのゴシック建築を代表する建物。 ウィーンではなくイスタンブルが正解。

(2) 凱旋門はローマ時代に、皇帝やその一族の功業を称えるためにつくられ、現存するのはコンスタンティヌス1世のものが有名。

(3) マチュ=ピチュはペルー南部高地にあるインカ文明の都市遺跡。 アルタミラはスペイン北部に位置し、旧石器時代末期の壁画。 ネアンデルタールは中期旧石器時代の化石人類(旧人)が発見されたドイツの峡谷。

(4) ラスコーの洞窟壁画(フランス南西部)は、後期旧石器時代末期のもの。